

一般質問



公共施設のあり方について



令和会 ● 大島 正秀 議員

問 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会の会場となる総合体育館について

答 トイレのバリアフリー化改修工事につきましては、今年度基本設計委託契約を履行中でございます。車椅子使用者便房設置につきましては、現有の身体障がい者用トイレの改修を含め、バリアフリーに対応した改修を考えております。手すりの設置、床上げにつきましても、契約履行中の基本設計では設置予定で進めておりません。自動照明・自動洗浄設置につきましても同様に基本設計では設置予定で進めておりません。室内エアコン設置についても、近年の猛暑を考えると、体育館を利用する方々への環境整備につきまして

は重要な課題であると認識しております。屋根・壁・窓等の改修については施設の老朽化が進んでいるため改修を目指して、予算要求を行ってまいりたいと考えております。駐車場舗装改修工事についても、令和7年開催予定の第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会までにアスファルト舗装だけではなく、グレーチングの改修も考えており、予算要求を行ってまいりたいと考えております。準備委員会の設立につきましては、本年12月24日に準備委員会設立発起人会の開催を予定しております。その後、令和4年度に準備委員会総会の開催に向けて準備を進めてまいります。



まちづくりの観点から
新庁舎建設課題を問う



令和会 ● 上野 顕介 議員

問 11月臨時議会冒頭あいさつなどでの市長発言からは、東庁舎周辺整備計画を考え直して新築ではなく耐震工事をするという意図を持った耐震診断をするということか。

答 その方向性で耐震診断をしたいと考えています。

問 市長は折に触れ増築にも言及しているが、なぜ新築ではなく耐震増築なのか。

答 小規模多機能自治の観点から、まちづくりを考えた上での庁舎のあり方を検討するべきだと考えています。今後は地域に担って

もらう部分、行政が持つべき機能を考えて地域に行政機能を分散化させることも必要です。その中での東庁舎のあり方を考えていきます。ついでには来年小規模多機能自治のブランドデザインを描く組織を立ち上げて本格的に取り

組んでいきます。

問 全国どこの地方財政も疲弊していて、地域に支えてもらう行政になる中では、行政のリソースを中央集約でなく地域に割り振ることとは合理的だと思う。

答 この答弁から分かることは、東庁舎の建て替え問題は、実はまちづくりにおいて機能集約から機能分散、そして多機能自治への転換という大変大きな市政のテーマであるということです。ここを否定されたら不信任に等しいくらいのことなので、市長の進退極まるのではないかと。

それでもこの課題に取り組む決意を一言示してほしい。
答 小規模多機能自治の実現に向けて理解を求めていきたいです。もしもこの方向性が否定された時は辞任するつもりです。